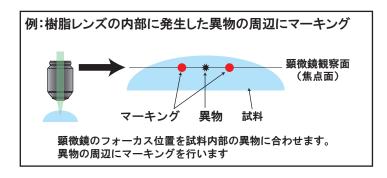
Application note Vol.1

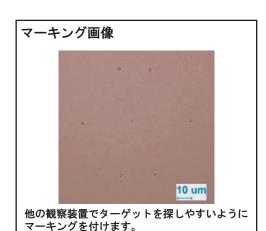
▶マイクロポイントを使用して透明素材の内部にマーキング ▮

光学顕微鏡に取り付けたマイクロポイントを用いて、観察している試料の表面はもちろん試料の内部にマーキングが可能です。

【概要】

マイクロポイントは光学顕微鏡の反射光源ポートに取り付けて使用する装置です。顕微鏡観察している面と同じZ位置にマーキングを行うことが出来ます。通常は試料の表面に顕微鏡のフォーカスを合わせて観察しながらマーキングを行います。光を透過する素材の場合は試料の内部の異物にフォーカスを合わせてマーキングを行うことが可能です。 SEMやAFM観察の前処理として、またFIBによる断面出しの目印として有効です。







構成:顕微鏡の投光管に取り付けます。 観察用光源はマイクロポイントに取 付可能で、観察とマーキングが同時 に行えます。

【特徴】

- ・各メーカー光学顕微鏡へ取り付けが可能
- •使用中の顕微鏡へ追加可能
- •最小スポット径は約0.3um*1
- -使用する波長を選択(365nm~600nm)*2
- ・観察と同時に使用可能
- *1:有効値は条件により異なります。
- *2:指定がない場合は435nmPeakです。

【用涂】

- •FIBによる断面出しの目印
- ・SEMやAFM観察の前処理

【内部マーキング対象】

- ・ガラス
- 樹脂、ポリマー
- ・レンズ、フィルム
- ・その他、透明な素材

※試料、顕微鏡仕様等の条件によりマーキングできない場合がございます。
※予告なく外観・仕様が変更される場合がございます。

PHOTONIC INSTRUMENTS Co.,Ltd.

フォトニック インストゥルメンツ株式会社 東京営業所 〒215-0025 川崎市麻生区五カ田ニ丁目2-1-102

| Thone | 044-981-0025 | Fax | 044-981-0026

E-mail: info@pij.co.jp http://www.pij.co.jp/

